

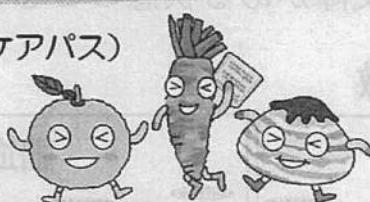
「認知症にやさしいまちづくりを目指して」

冊子：認知症になっても安心できるちえぶくろ (認知症ケアパス)

認知症になっても安心できる

ちえぶくろ

(認知症ケアパス)



はじめに	1 ページ
1 認知症とは	2～6 ページ
2 相談・受診の窓口	7～8 ページ
3 認知症を予防するために	9～11 ページ
4 認知症に関する支援	12 ページ
①介護保険サービス	13 ページ
②介護保険以外のサービス	14 ページ
③本人が安心する支援	15 ページ
④介護する家族への支援	16 ページ
⑤認知症初期集中支援チーム	17 ページ
⑥権利擁護のために支援	18 ページ
5 認知症サポーターについて	19 ページ
6 相談窓口・認知症カフェマップ	20 ページ
資料編	21 ページ

認知症に関連したサービス一覧表

認知症にやさしいまちづくりを目指して
令和元年7月作成
益田市

内 容

★全21ページ

★認知症の方やその家族を
支えるしくみや流れをご紹介

★認知症の症状や状態に合わせて
いつ、どこで、どんな医療や
介護サービスが利用できるか等
を掲載

お問い合わせ先

益田市役所高齢者福祉課

連絡先：31-0245

＜活用方法＞

認知症の方やそのご家族が、相談に来られたときに、このケアパスを活用しながら
お話をうかがいます。その他活用方法については、上記へお問い合わせください。

★益田市役所高齢者福祉課のホームページからダウンロードできます。

「益田市高齢者福祉課 認知症ケアパス」で検索！

認知症ケアパス 概要版

■認知症とは？

年齢を重ねるとともに脳は萎縮します。個人差はありますが、脳の機能が低下し、誰もがもの忘れしやすくなります。単なるもの忘れは認知症ではありません。
見分けるポイントは以下のとおりです。

✿ 認知症によるもの忘れ

- 体験そのものを忘れる
- ヒントを出しても思い出せない
- 忘れたことを自覚できない

✿ 老化によるもの忘れ

- 体験の一部を忘れる
- ヒントを出すと思い出せる
- 忘れたことを自覚している

認知症とは、いろいろな原因で脳の細胞がおかされ、記憶障害やさまざまな障害が起こり、生活する上での支障がある状態のことをいいます。

■代表的な認知症の種類と特徴

アルツハイマー型認知症

記憶障害が著しく、特に最近の記憶が不得意になります。
うつ状態がみられることがあります。

脳血管性認知症

脳の血管障害で細胞が死滅することで発症します。高血圧や糖尿病などは脳血管障害のリスクがあります。

レビー小体型認知症

初期には物忘れよりもうつ状態、失神、震えなどの症状が出たり、目の前にはいはずのものが見えたりします（幻視）。

前頭側頭型認知症

意欲や理性、感情をコントロールすることが難しくなります。万引きや無銭飲食などで周囲を困惑させることもあります。



■認知症を予防するための4つのポイント

- ①生活習慣病をきちんと治療しよう
- ②バランスよく食べよう
- ③適度な運動を心がけよう
- ④知的な活動を増やし、積極的にでかけよう

■認知症に関することや今後の生活についての相談窓口

まずは、地域包括支援センターに相談しよう！

- | | |
|--------------------------|---------------|
| ○東部・中部地域包括支援センター（医師会病院内） | TEL : 31-1010 |
| ○西部地域包括支援センター（ますだハイツ内） | TEL : 22-2028 |
| ○美都地域包括支援センター（美都ディサービス内） | TEL : 52-3335 |
| ○匹見地域包括支援センター（もみじの里内） | TEL : 56-0539 |